

(様式 1 - 3)

福島県（小野町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 29 年 1 月時点

N0.	2	事業名	放射能健康不安対策事業	事業番号	(3)-23-2
交付団体	小野町	事業実施主体（直接/間接）	小野町(直接)		
総交付対象事業費	(6,382(千円)) 12,485(千円)	全体事業費	(6,382(千円)) 12,485(千円)		
帰還環境整備に関する目標					
<p>東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故から 6 年が経過した現在も多くの住民が放射能に対する不安を抱えながら生活をしている。</p> <p>その中で、各種放射能検査を実施しその結果の公表、放射能血液検査の実施等により、目に見えない放射能の影響を可視化した情報として住民に示すことにより、少しでも住民の不安を低減させ、地域の環境の整備を図るとともに、避難住民の早期帰還を促がすことを目標とする。</p>					
事業概要					
<p>① 主に放射能に不安のある 18 歳以下の子供を対象とした、バッジ式積算線量計による測定、結果の管理・分析・公表</p> <p>※一定期間(3ヶ月間)積算線量計を着用し、個人の被ばく線量の測定を行う。</p> <p>② 放射線量測定器(電子式積算線量計/空間線量計)の住民(主に 18 歳以上の者及び妊婦)へのリース・点検校正</p> <p>※外部の環境放射線量の測定を行う。その場の放射線量が即座に確認することが可能。</p> <p>③ 放射能健康サポート血液検査の実施、結果の周知・管理・分析</p> <p>④ 内部被ばく検査の実施(公立小野町地方総合病院に業務委託し、当該施設内に設置している WBC 機器を使用して検査を行う。)</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 29 年度以降></p> <ul style="list-style-type: none">・ バッジ式積算線量計による測定、結果の管理・分析・公表・ 放射線量測定器(電子式積算線量計/空間線量計)の住民へのリース・点検校正・ 健康サポート血液検査の実施、結果の管理・分析・ 内部被ばく検査の実施 <p><平成 30 年度以降></p> <p>継続実施を予定している。</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>当該事業により、現在の当町の状況及び自身の健康状態を確認・理解することで、住民の放射能に対する不安を解消するとともに、地域の環境の整備を図り、かつ、避難住民の早期帰還を促がす。</p>					
関連する事業の概要					